

ビジネス英語ドラマ / 全10話シリーズ ワークブック

CROSSROADS

第1話 着任初日の洗礼

Day One / 会議への割り込み方

DAY 1 / 90

TOEIC850。読めるし書ける。それでも90分の会議で、健司が発した言葉は二つだけだった。

素材：上級（C1）

解説：中級から

文法は平易です。1文あたり約12語で、時制もほぼ現在と過去だけ。

難しさは速さと省略にあります。マークは実測で毎分約190語、しかも文を最後まで言い切らずに次の人へ渡します。

字幕なしで会議部分を追うには上級の耳が必要ですが、日英字幕と本冊があれば中級から無理なく進められます。

- 英語の会議で「間が空くのを待つ」癖をやめ、自分で発言権を取れるようにする。
- 文法的に正しいのに機能しない英語と、機能する英語の差を、長さ・順番・立ち位置の3点で説明できるようにする。
- 遠回しの否定（We'll see. / Sure.）を、その場で正しく受け取れるようにする。

CROSSROADS — 90 Days at NY HQ（架空） / 動画本編：第1話 着任初日の洗礼（全10話）

1	この回の設定	3
2	登場人物	3
3	今回のミッション	3
4	シーンの流れ	4
5	スクリプト（英日対訳・チップ付き）	5
6	健司の英語は、どこが機能しなかったか	11
7	キーフレーズ × → ○	12
8	遠回し表現の読み解き	15
9	音の変化	15
10	文法・語法の解説ポイント	17
11	多義語のワナ	18
12	演習	19
13	解答	21

進め方

- ① スクリプトを英文だけで音読する。分からない箇所に印を付けるだけで、辞書は引かない。
- ② 和訳で答え合わせ。ここで初めて意味を確認する。
- ③ キーフレーズの章は、左（**×**）を読んだから右（**○**）を読む。自分なら左のどこが引っかかるかを言葉にしてから右へ進むと定着が速い。
- ④ 遠回し表現の章は「本当の意味」の欄を紙で隠して当てる。
- ⑤ 演習を解く。Dのロールプレイは3秒で口に出す。正しさは問わない。
- ⑥ 動画をもう一度、英語字幕だけで見る。

1 この回の設定

日本の中堅IT企業セイワテクノロジーズが北米に投入したSaaS「MIRAI Field」は、90日解約率31%という数字を前に立て直しを迫られている。東京から着任した佐藤健司に与えられた猶予は90日。その初日、健司は週次プロダクト定例で三度発言を試み、三度とも失敗する。

英語の会議で黙ってしまうのは、英語力の問題ではありません。「間」を待っているからです。

ネイティブの会議に間は空きません。自分で作るしかない。第1話では、その作り方を6つの型で身につけます。

音声はすべて英語。日本語訳は画面の字幕だけです。

2 登場人物

Name	カナ	歳	役割	キャラ	背景
Kenji Sato	佐藤 健司	32	新規事業開発部 PM（出向）	あなたの分身	東京本社でエンジニアからPMへ。 TOEIC850。読解と文法は正確だが、速い議論に入れない。
Sarah Miller	サラ・ミラー	42	新規事業開発部 部長	遠回しに警告する	Wall Street出身。健司を引き抜いた張本人だが、手加減はしない。
Mark Stevens	マーク・ステーブンス	38	シニア・プロダクト マーケター	止まらずに話す	生粋のNY育ち。データのない意見は容赦なく切り捨てる。
Elena Rodriguez	エレナ・ロドリゲス	29	リード・プロダクト デザイナー	ユーザーの側に立つ	ヒスパニック系アメリカ人。職人肌で、都合による仕様変更に反発する。
David Chen	デビッド・チェン	38	ファイナンス・リード	数字だけで判断する	アジア系アメリカ人2世。静かだが鋭い。常にROIとリスクで見る。
Priya Sharma	プリヤ・シャルマ	30	カスタマーサクセス・マネージャー	非ネイティブで会議を仕切る	インド出身・在米6年。アクセントは残っているが堂々と話す。健司の道しるべ。
Richard Hale	リチャード・ヘイル	56	COO（最高執行責任者）	90日後に判断する人	Go/No-Goの決定権を持つ。健司はまだ、この人が誰か知らない。

3 今回のミッション

達成条件 週次プロダクト定例で、一度でいいから議論に入る 結果 失敗（3回試みて3回とも流される）	
場面	北米向けSaaS「MIRAI Field」の立て直し会議。90日解約率31%

健司の武器	TOEIC850・正確な文法・徹底した事前準備
立ちはだかるもの	誰も止まらない議論。空かない「間」
今回の型	割り込む（Interrupting / Getting the floor）6フレーズ

4 シーンの流れ

発言	日	シーン	English	場所・時刻
1-8	—	着任の朝	Before the Room	本社34階 ロビー 8:40 AM
9-33	—	週次プロダクト定例	The Product Sync	会議室 34-B 9:00 AM
34-48	—	廊下、そしてエレベーター	Hallway and Elevator	34階 廊下 10:05 AM

5 スクリプト（英日対訳・チップ付き）

チップの色 **KEY** 覚えて使う表現 **NG** 文法は正しいが機能しない **SOFT** 遠回し。本音は別にある

音読の手順 ①英文だけを見て声に出す ②和訳で意味を確認 ③KEY（金）だけを止まらずに言えるまで繰り返す

着任の朝 Before the Room 本社34階 ロビー 8:40 AM

1 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Kenji. Welcome to New York. How was the flight?

健司。ニューヨークへようこそ。フライトはどうだった？

2 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

硬すぎる

Thank you very much, Ms. Miller. It was very comfortable. I am very happy to be here.

ありがとうございます、ミラーさん。とても快適でした。ここに來られてとても嬉しいです。

NG Thank you very much, Ms. Miller. 文法は完璧。でも同僚同士でこの距離感は使わない

3 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Sarah. Nobody in this building is going to call me Ms. Miller. Okay — product sync in twenty minutes. I'm not going to introduce you.

サラでいい。このビルで私をミラーさんと呼ぶ人はいないから。さて、20分後にプロダクト定例。私はあなたを紹介しない。

4 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

You will not introduce me?

紹介、されないんですか？

5 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

If I introduce you, you're my hire. If you introduce yourself, you're a person in the room. Big difference.

私が紹介したら、あなたは「私が採った人」。自分で名乗れば、あなたは「その場にいる一人」。全然ちがう。

KEY you're a person in the room その場にいる一人になる — 紹介されるのを待たない

6 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

One more thing. In that room, if you don't say it, you didn't think it.

もう一つ。あの部屋では、口に出さなかったことは、考えなかったことになる。

KEY If you don't say it, you didn't think it. 口に出さなかったことは、考えなかったことになる

7 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

I understand.

わかりました。

We'll see.

どうかしらね。

SOFT We'll see. 本音は「まだ信じていない」。同意ではなく保留の宣言

週次プロダクト定例 The Product Sync 会議室 34-B 9:00 AM

9 Priya Sharma カスタマーサクセス・マネージャー

Alright, we're at nine. MIRAI Field — week one of the reset. Mark, you're up.

はい、9時になりました。MIRAI Field、立て直し1週目。マーク、お願い。

10 Mark Stevens シニア・プロダクトマーケター

Thanks. So — churn. Ninety-day churn is at thirty-one percent. Thirty-one. That is not a product problem, that's a positioning problem, and I have been saying that since March.

どうも。えー、解約率。90日解約率が31パーセント。31だぞ。これはプロダクトの問題じゃない、ポジショニングの問題だ。3月からずっとそう言っている。

11 Elena Rodriguez リード・プロダクトデザイナー

割り込み

It's not positioning. Nobody gets through setup. Have you watched a single onboarding session?

ポジショニングじゃない。誰もセットアップを終えられないの。オンボーディングを一度でも見たことある？

12 Mark Stevens シニア・プロダクトマーケター

I've watched four.

4回見た。

13 Elena Rodriguez リード・プロダクトデザイナー

Then you saw them quit at screen three.

じゃあ3画面目で離脱してるのも見たはずでしょ。

14 Kenji Sato 新規事業開発部 PM（出向）

失敗①

Excuse me —

すみません——

NG Excuse me — 声が小さく、続きがない。誰も気づかないまま流れる

15 David Chen ファイナンス・リード

The number I care about is CAC payback. Nineteen months. At nineteen months this doesn't get funded past Q3, no matter whose fault it is.

私が気にしている数字はCACの回収期間だ。19か月。19か月なら、誰のせいであろうとQ3から先の予算は付かない。

16 Mark Stevens シニア・プロダクトマーケター

Right, which is exactly my point —

そう、まさにそれが俺の言ってることで——

17 **Elena Rodriguez** リード・プロダクトデザイナー

割り込み

It's not your point, Mark. It's David's point.

それはあなたの論点じゃない、マーク。デビッドの論点でしょ。

18 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

失敗②

Excuse me. May I say something about the churn number that Mark mentioned before?

すみません。先ほどマークが言った解約率の数字について、何か申し上げてもよろしいでしょうか。

NG May I say something about the churn number that Mark mentioned before? 12語。言い終わる前に話題が動く。
しかも2つ前の話に戻している

19 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Sorry — go ahead. Sorry, what was that?

ごめんなさい——どうぞ。ごめん、今なんて？

20 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

流される

Hang on, hang on. Before we go back — Priya, do we have the Q2 win-loss? Because if the losses are all price, this whole conversation is over.

待った、待った。戻る前に——プリヤ、Q2の受注失注データある？失注が全部価格なら、この議論は終わりだ。

21 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

I have it. Give me one second.

あるわ。ちょっと待って。

22 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

（健司は口を開いたが、声にならなかった）

NG（silence）ここが分岐点。次の3秒で入れなければ、この90分は終わる

23 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

手本

Mark — before Priya pulls that up. Is thirty-one percent a full-year figure, or trailing ninety days?

マーク——プリヤが出す前に。31パーセントは通年の数字？それとも直近90日？

KEY Mark — before Priya pulls that up. 名前で止めて、次の動作が起きる前に押さえる

24 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

Trailing ninety.

直近90日だ。

25 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Then it's worse than it looks. Keep going.

なら見た目より悪いわね。続けて。

26 **Elena Rodriguez** リード・プロダクトデザイナー

割り込み

Can I jump in? Because we keep doing this. We keep arguing about why they leave, and nobody has asked the ones who stayed.

ちょっといい？ だって毎回これなの。なぜ辞めるかで言い争って、残ってくれた人には誰も聞いていない。

KEY Can I jump in? 4語。中身を言う前に、先に「入る」だけを取る

27 **David Chen** ファイナンス・リード

How many stayed?

残ったのは何社だ？

28 **Elena Rodriguez** リード・プロダクトデザイナー

Forty-one accounts. Thirteen months, zero churn.

41アカウント。13か月、解約ゼロ。

29 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

Forty-one out of six hundred is noise.

600のうち41はノイズだ。

30 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Okay — we're at nine-forty. Kenji. You've been in the room the whole time. Anything?

さて、9時40分。健司。ずっとこの場にいたわね。何かある？

31 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

失敗③

I... I think Mark's data is very interesting. I would like to study it carefully and give my opinion next week.

えっと……マークのデータはとても興味深いと思います。よく検討して、来週意見を申し上げたいと思います。

NG I'd like to study it and give my opinion next week. 最悪の一言。「今は意見がない」と自分から宣言している

32 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

遠回し

Sure.

どうぞ。

SOFT Sure. 本音は「聞くだけ聞いた」。この Sure に中身はない

33 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Okay. Same time Thursday. Elena, send me the session recordings.

はい。木曜、同じ時間で。エレナ、セッションの録画を送って。

廊下、そしてエレベーター Hallway and Elevator 34階 廊下 10:05 AM

34 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Ninety minutes. You spoke twice, and one of them was "excuse me."

90分。あなたが話したのは2回、うち1回は「すみません」だった。

35 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

I'm sorry. Everyone was speaking very fast, and every time I prepared my sentence, the topic changed.
すみません。皆さん話すのがとても速くて、文を用意するたびに話題が変わってしまっ

36 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Kenji. Nobody in that room is waiting for your sentence to be finished. They're waiting for it to start.
健司。あの部屋の誰も、あなたの文が完成するのを待ってはいない。始まるのを待っているの

KEY They're waiting for it to start. 完成した文を待つ人はいない。始まりだけが待たれている

37 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

遠回し

You have ninety days. I can't protect a project I can't hear.

あなたには90日ある。私は、声の聞こえないプロジェクトは守れない。

SOFT I can't protect a project I can't hear. 本音は「発言しないなら、あなたは守れない」という最後通告

38 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Thursday. I need to hear you in that room.

木曜。あの部屋であなたの声を聞かせて。

39 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Hey. Kenji, right? Priya.

ねえ。健司、よね？ プリヤよ。

40 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Yes. I'm sorry about the meeting. My English is —

はい。会議はすみませんでした。私の英語が——

41 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

取り返す

Your English is fine. I've been here six years and I still say "how do you say" twice a day. That's not what happened in there.

英語は問題ないわ。私は6年いるけど、今でも1日2回は「なんて言うんだっけ」って言ってる。あの部屋で起きたのはそれじゃない。

KEY That's not what happened in there. 問題は英語力ではない。起きたことは別のこと

42 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

You were waiting for a gap. There is no gap. You have to take one.

あなたは「間」が空くのを待っていた。間なんて空かない。自分で取るの。

KEY There is no gap. You have to take one. 間は空かない。自分で取る — この動画の結論

43 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Five words. "Sorry, can I jump in?" That's it. Say it before you know what you're going to say.

5語よ。"Sorry, can I jump in?" それだけ。何を言うか決まる前に言うの。

KEY Sorry, can I jump in? すみません、ちょっといいですか — 中身が決まる前に言う

44 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Before I know what I'm going to say?

何を言うか決まる前に、ですか？

45 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Especially before. See you Thursday.

決まる前だからこそ。木曜にね。

46 **Richard Hale** COO（最高執行責任者）

Going down? ... You're the new PM from Tokyo.

下ですか？ ……君が東京から来た新しいPMだね。

47 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

（健司は答えられなかった）

NG (silence) 初日、最後の一言も出なかった

48 **Richard Hale** COO（最高執行責任者）

Richard. Good luck with the ninety days.

リチャードだ。90日、頑張って。

KEY Richard. 健司はまだ、この人物がCOOだと知らない

6 健司の英語は、どこが機能しなかったか

健司の英語は、どこも間違っていない

L14 Excuse me —

NG 1

音量が小さく、続きがない。英語の会議では、途中でやめた発言は「なかったこと」になる。

L18 May I say something about the churn number that Mark mentioned before?

NG 2

12語。言い終わるまでに3秒かかる。英語の議論に3秒の空白はない。しかも「マークが前に言った」と2つ前の話題に戻しているため、聞き手には「今の話ではない」と処理される。

L31 I'd like to study it and give my opinion next week.

NG 3

最悪の一言。丁寧だが、内容は「今は意見がない」という宣言そのもの。サラの言葉を借りれば、口に出さなかったことは、考えなかったことになる。

結論 三つとも、文法は完璧です。問題は英語力ではなく、長さと、タイミングと、順番でした。
正しい英語が作れないのではなく、正しい英語では間に合わない。

7 キーフレーズ ✕ → ○ (6)

左が健司の英語、右が実際に使われる形です。左は文法的に間違っていない。長さ・順番・立ち位置だけが違います。まず左を読んで、どこが引っかかるかを自分で言葉にしてから右を読むと定着が速くなります。

1 直訳「ここに飛び込んでもいいですか」

Sorry, can I jump in here?

すみません、ちょっといいですか？

✕ 文法は正しい。でも通らない

Excuse me. May I say something about the churn number that Mark mentioned before?

すみません。先ほどマークが言った解約率の数字について、何か申し上げてもよろしいでしょうか。

12語。言い終わるまでに話題が動く。しかも過去の話題に戻している。

○ 実際に使われる形

Sorry, can I jump in here?

すみません、ちょっといいですか？

5語。息継ぎなしで言い切れる。そして中身をまだ言っていないのが最大の特徴。先に「入る許可」だけを取り、内容は入ってから考える。

使う場面 議論が続いていて誰も止まらないとき。最初の一言として。

言い換え

Sorry, can I jump in?

Can I add something here?

Can I come in on that?

ドラマ内 L43 Priya Sharma : Five words. "Sorry, can I jump in?" That's it. Say it before you know what you're going to say.

2 直訳「ほんの少しだけ飛び込んでもいい？」

Can I jump in real quick?

ちょっとだけいいですか？

✕ 文法は正しい。でも通らない

Do you have time for my question?

私の質問の時間はありますか？

時間があるかどうかの判断を相手に渡している。忙しい会議で聞けば答えはノーになる。

○ 実際に使われる形

Can I jump in real quick?

ちょっとだけいいですか？

real quick が「すぐ終わる」を先に保証する。許可を求める形をしているが、実際には終わりの時刻を宣言している。

使う場面 相手が話し終える寸前に、短い確認を差し込みたいとき。

言い換え

Real quick —

Quick one:

One quick thing —

3 直訳「マークが言ったことの上に積むだけです」

Just to build on what Mark said, ...

マークの話に乗せる形で言うと、

× 文法は正しい。でも通らない

I have a different opinion.

私は違う意見です。

新しい話題の宣言なので「後で」と止められる。冒頭で対立を宣言するため聞き手も身構える。

○ 実際に使われる形

Just to build on what Mark said, ...

マークの話に乗せる形で言うと、

「今の話の続き」として入るので、止める理由が誰にもない。しかも中身が反対でも使える。入り口で乗って、着地で別の方向へ持っていける。

使う場面 直前の発言に関連づけて主張を出したいとき。反対意見のときほど効く。

言い換え

Building on that, ...

To add to what David said, ...

That connects to something I wanted to raise.

4 直訳「進む前に、これを正しく取れているか確かめたい」

Before we move on, I want to make sure I've got this right.

先に進む前に、認識が合っているか確認させてください。

× 文法は正しい。でも通らない

Please wait. I did not understand.

待ってください。理解できませんでした。

命令形で場を止め、そのうえ自分の理解力の問題として宣言してしまっている。

○ 実際に使われる形

Before we move on, I want to make sure I've got this right.

先に進む前に、認識が合っているか確認させてください。

主語はI、動作は「確認」。誰も責めていないのに議事は止まる。Before we move on が話題の移動を先に押さえるので、割り込みの中でも最も強い。

使う場面 話題が次へ移りかけていて、その前に戻したいとき。

言い換え

Before we move on — one thing.

Can we stay on this for one more minute?

I want to make sure I'm tracking.

ドラマ内 L23 Sarah Miller : Mark — before Priya pulls that up. Is thirty-one percent a full-year figure, or trailing ninety days?

5 直訳「すみません、私は終わっていませんでした」

Sorry, I wasn't finished.

すみません、まだ終わっていません。

× 文法は正しい。でも通らない

Ah... okay.

あ……はい。(譲ってしまう)

日本語なら譲るのは礼儀。英語の会議では「言うことがなかった」と記録され、次から割り込んでよい相手だと認識される。

○ 実際に使われる形

Sorry, I wasn't finished.

すみません、まだ終わっていません。

4語。sorry が付いているので攻撃にならず、wasn't finished は事実の報告なので反論の余地がない。

使う場面 話している途中で遮られたとき。1秒以内に。

言い換え

Sorry, let me finish.

Hang on — I wasn't done.

One second, I want to finish this.

6 直訳「その考えを終わらせてください」

Let me finish that thought.

最後まで言わせてください。

× 文法は正しい。でも通らない

I want to say more.

もっと言いたいです。

want は願望なので、許可の権限を相手に渡している。「もっと」は量の話で、何を言うのが伝わらない。

○ 実際に使われる形

Let me finish that thought.

最後まで言わせてください。

Let me は許可を求める形をしているが、実際にはそのまま続ける宣言。that thought と名詞で区切ることで「あと少しで終わる」と伝わり、聞き手が待ってくれる。

使う場面 5番で止めたあと、続きに入る合図として。2つセットで使う。

言い換え

Let me just finish this thought.

Give me thirty seconds to land this.

I'll be quick — two more sentences.

8 遠回し表現の読み解き

英語の職場では、否定や警告ほど遠回しになります。字面のまま受け取ると、警告を褒め言葉として持ち帰ってしまいます。**本当の意味**の欄を隠して、当てられるか試してください。

発言	言われた言葉	誰が	本当の意味
8	We'll see.	サラ・ミラー	本音は「まだ信じていない」。同意ではなく保留の宣言
32	Sure.	マーク・ステューブンス	本音は「聞くだけ聞いた」。この Sure に中身はない
37	I can't protect a project I can't hear.	サラ・ミラー	本音は「発言しないなら、あなたは守れない」という最後通告
—	Let's circle back on that.	サラ型（上司）	今はやらない。多くの場合、二度とやらない
—	That's an interesting approach.	サラ型（上司）	賛成していない
—	I'd love to see more data.	サラ型（上司）	却下。データが増えても結論は変わらない
—	Let's take this offline.	進行役	この場でこれ以上話すな
—	I have some concerns.	サラ型（上司）	反対だ
—	Help me understand the thinking here.	デビッド型（分析）	論理が通っていない
—	Noted.	マーク型（同僚）	聞いたが、検討はしない
—	With respect,	会議全般	この直後に強い否定が来る

9 音の変化

can I → カナイ

/kən aɪ/ → /kə.naɪ/

Sorry, can I jump in here?

ソーリ・カナイ・ジャンピン・ヒア

can は弱くなる	can は機能語なので、文の中では「キャン」ではなく /kən/ と弱く読まれる
l とつながる	/kən/ の n が次の l とくっついて /kə.nai/ = 「カナイ」になる
jump in も同じ	jump in の p が落ちて n と in がつながり「ジャンピン」

「キャン・アイ」という音を探しているかぎり、この5語は一生聞こえません。

同じ「弱まって前後とつながる」現象は、会議英語のいたるところで起きます。Did you → ディジュ、Would you → ウッジュ、What are you → ワラユ、Let me → レミ、Give me → ギミ。どれも機能語（意味の薄い語）が縮んで、前後の語と1つの音の塊になったものです。

聞き取りの練習では、この塊を「1語」として覚えてしまうのが速い方法です。can l を「カナイ」という1語だと思って耳に入れると、次からは迷いません。

10 文法・語法の解説ポイント

動画では触れていない、文法・語法の「なぜそうなるか」。右上のタグは文法カテゴリです。

L5 If I introduce you, you're my hire.

条件文

if 節も主節も現在形。これは「もし～なら」という仮定ではなく、いつもそうなるというルールを述べる形。日本語の「～すれば～になる」に近い。will を入れると個別の予測になってしまい、原則の話に聞こえなくなる。

関連 ゼロ条件文 / 一般的真理

L6 if you don't say it, you didn't think it

時制

条件節が現在で主節が過去、という一見ちぐはぐな形。「言わなかったなら、その時点で考えていなかったことになる」という評価・みなしを表す。時系列ではなく判定を述べているので、この組み合わせが成立する。

関連 みなしの過去形 / 判定

L18 May I say something about the churn number that Mark mentioned before?

語順

英語は重い情報を後ろに置くので、書き言葉ではこの語順で問題ない。ところが口頭では、核 (say something) に到達するまでに関係詞節が3つ分の情報を挟む。聞き手は先頭の May I で「許可の要求だ」と分かった時点で待つのをやめる。書けるが話せない典型例。

関連 後置修飾 / 話し言葉の情報配置

L23 Is thirty-one percent a full-year figure, or trailing ninety days?

疑問文

or を含む選択疑問文。Yes/No では答えられず、必ずどちらかを言わせる形になる。文末は上げずに下げるのが原則で、上げると「どちらでもいいけど」という投げやりな響きになる。相手の曖昧さを潰すときの基本形。

関連 選択疑問 / 下降調

L26 nobody has asked the ones who stayed

現在完了

否定の主語 + 現在完了。「今この瞬間に至るまで一人も～していない」で、過去形の nobody asked より批判が強い。今も続いている怠慢を指すため。会議で状況の異常さを突きつけるときによく出る。

関連 経験・継続 / 否定主語

L36 Nobody is waiting for your sentence to be finished.

不定詞

wait for A to do の A に不定詞の受動 (to be finished) が入った形。「あなたの文が終わらせるのを待つ」= 誰かが終わらせてくれるのを待つ、という含み。your sentence to finish にすると文が自分で終わる意味になり、皮肉が消える。

関連 wait for A to do / 受動不定詞

L43 Say it before you know what you're going to say.

時制

before が導く時の副詞節では、未来のことでも現在形を使う（will you know とは言わない）。一方で節の中の what you're going to say は名詞節なので未来形のまま。同じ文に現在形と未来表現が同居するのはこのため。

関連 時・条件の副詞節 / 名詞節

11 多義語のワナ

よく知られている意味のまま読むと、意味が変わったり通じなくなる語です。

語	よく知る意味	この回での意味	例
jump in	飛び込む	会話に割り込む	Sorry, can I jump in here?
build on	～の上に建てる	前の発言に乗せて話す	Just to build on what Mark said, ...
the floor	床	発言権	get the floor / hold the floor
noise	騒音	統計的に無意味な数	Forty-one out of six hundred is noise.
Sure.	もちろん	聞くだけ聞いた（気のない同意）	Kenji: I'd like to study it. — Mark: Sure.
We'll see.	見てみましょう	まだ信じていない（保留の宣言）	Kenji: I understand. — Sarah: We'll see.
thought	考え	ひとまとまりの発言	Let me finish that thought.
land	着陸する	（話が）伝わる・刺さる	That didn't land.

A. 空所補充 日本語を見て英文を完成させる

- すみません、ちょっといいですか？
Sorry, can I _____ here?
- ちょっとだけいいですか？（すぐ終わると保証する）
Can I jump in _____?
- マークの話に乘せる形で言うと、
Just to _____ what Mark said, ...
- 先に進む前に、認識が合っているか確認させてください。
_____ we _____, I want to make sure I've got this right.
- すみません、まだ終わっていません。
Sorry, I _____.
- 最後まで言わせてください。
_____ finish that _____.

B. どちらが通るか 同じ内容を、会議で機能する形に

- 議論が続いていて誰も止まらない。最初の一言は？
(A) Excuse me. May I say something about the churn number that Mark mentioned before? (B) Sorry, can I jump in here?
- 直前のマークの発言に関連づけて、自分の主張を出したい。
(A) I have a different opinion. (B) Just to build on what Mark said, ...
- 話している途中で遮られた。1秒以内に返すなら？
(A) Ah... okay. (B) Sorry, I wasn't finished.
- 話題が次へ移りかけている。その前に戻したい。
(A) Please wait. I did not understand. (B) Before we move on, I want to make sure I've got this right.
- 上司に I understand. と答えたら We'll see. と返された。これは？
(A) 理解できていて良かった、という同意 (B) まだ信じていない、という保留の宣言

C. 和文英訳 「型」の再現

- すみません、ちょっといいですか。その数字はどこから来ていますか？

ヒント: 割り込みの5語 → そのあとに具体的な質問

- デビッドの話に乘せて言うと、私は残ったアカウントを見たいです。

ヒント: build on + 相手の名前 → 自分の主張

- 先に進む前に、認識が合っているか確認させてください。

ヒント: 話題の移動を先に押さえる → 主語は I

4. すみません、まだ終わっていません。最後まで言わせてください。

ヒント: 取り返す4語 → 続きに入る合図。2つはセットで使う

D. ロールプレイ 3秒で口に出す

1. マークがデータの話を続けている。その数字の出どころを、今すぐ確認したい。

2. あなたが話している途中で、エレナが割り込んできた。取り返したい。

3. デビッドの発言に乗せる形で、自分の提案を出したい。

A. 空所補充

1. jump in
2. real quick
3. build on
4. Before / move on
5. wasn't finished
6. Let me / thought

B. どちらが通るか

1. (B) **Sorry, can I jump in here?** — 5語なら息継ぎなしで言い切れる。中身は入ってから考えればよい。長い前置きは、言い終わる前に話題が動いてしまう。
2. (B) **Just to build on what Mark said, ...** — 新しい話題の宣言は「それは後で」と止められる。今の話の続きとして入れば、誰にも止める理由がない。中身が反対でもこの入り口は使える。
3. (B) **Sorry, I wasn't finished.** — 英語の会議で譲ると「言うことがなかった」と記録される。sorry が付いているので攻撃にならず、wasn't finished は事実の報告なので反論の余地がない。
4. (B) **Before we move on, I want to make sure I've got this right.** — 命令形で場を止めるのではなく、話題の移動そのものを押さえる。主語はIで動作は「確認」なので、誰も責めていないのに議事は止まる。
5. (B) **まだ信じていない、という保留の宣言** — 英語の職場では、否定や警告ほど遠回しになる。同意の言葉の形をしていても、疑問符の無い We'll see. は「見せてもらう」という含みで、評価はまだ下していない。

C. 和文英訳（モデル解答）

1. Sorry, can I jump in here? Where is that number from?
2. Just to build on what David said, I'd like to look at the accounts that stayed.
3. Before we move on, I want to make sure I've got this right.
4. Sorry, I wasn't finished. Let me finish that thought.

D. ロールプレイ（モデル解答）

1. Sorry, can I jump in here? Where is that number from?
すみません、ちょっといいですか。その数字はどこから来ていますか？（型 1: Sorry, can I jump in here?）
2. Sorry, I wasn't finished. Let me finish that thought.
すみません、まだ終わっていません。最後まで言わせてください。（型 5: Sorry, I wasn't finished.）
3. Just to build on what David said, I'd like to look at the accounts that stayed.
デビッドの話に乗せて言うと、私は残っているアカウントを見たいです。（型 3: Just to build on what Mark said, ...）

Cは表現が一致していなくても、型（語順と要素の順番）が同じなら正解です。Dは3秒で言えたかどうかだけを見てください。内容の正しさは問いません。



SIN英語

youtube.com/@sin_ai_eigo

動画で見る

本冊は動画の内容に対応しています。音声と合わせて使うと定着が速くなります。この回の本編は、チャンネルの再生リストから選んでください。



チャンネル
CROSSROADS 全10話
youtube.com/@sin_ai_eigo

CROSSROADS 全10話

01 着任初日の洗礼 割り込み

02 すれ違う意思決定 曖昧の解消

03 氷上のチームビルディング 雑談

04 紛糾するアイデア出し 反対する

05 キーマンへの根回し 1on1の説得

06 予期せぬ予算削減 タフな交渉

07 信頼を揺るがすミス 謝罪と代替案

08 チームの反乱と結束 リーダーシップ

09 リハーサルでの酷評 フィードバック

10 運命の最終プレゼン プレゼンとQ&A

日本の中堅IT企業から、ニューヨーク本社へ出向した佐藤健司の90日間を追うシリーズです。英語音声＋日英字幕。1話につきキーフレーズ6本、全10話で60本。音声は合成音声を使用しています。登場人物・会社名・製品名・数値はすべて架空のものです。